

2022 年

SWS スプリント

規則書



1. 参加について

満 15 歳以上で大人用カートに乗れ、SWS に登録している方（今年 15 歳の方も可）

※未登録の方は必ず開催 3 日前までに事前に登録してください。（ドライバー登録）

今年度から、原則全員登録をお願いいたします。

全員登録ですので、15 歳未満の出場はできません。

2. タイムスケジュール

14:00	受付開始&予選TT車両抽選
14:30	フリーフィンク
14:45	予選TT1回目 A~C組
15:15	決勝15周 C~A組
16:30	表彰式
	時間によっては2レース目も開催予定です

3. エントリー

・エントリー受付期間

3月16日まで。

それ以降のエントリー（当日エントリーも含めて）はエントリー代+1000円とします。

もしくは定員（18人）に達するまで。

※当日エントリーは枠が空いている場合のみ

・エントリー方法

① G-7 土山サーキット受付でエントリー

② SWS ホームページより事前エントリー

※SWS の事前登録が必要です。必ず未登録の方は開催 3 日前までに登録してください。

詳しくはスタッフまでお問い合わせください。

・エントリー費用 1 レース分

¥4,000/1人

開催当日受付時にお支払いお願いいたします。

雨天時もレースは開催いたします。雨具のレンタルは、ありませんので各自ご用意の程
よろしく申し上げます。

但し、雨量によっては事務局判断でレース短縮・

中止・中断する場合があります。暴風雨や台風、警報発令時は中止いたします。

公式練習・TT開始後に中止となった場合は参加費の返金はありません。

4. 服装について

皮膚の露出の無い長袖長ズボン・グローブ・フルフェイスヘルメットが必要です。

※レーシングスーツもしくは長袖ツナギ服・レーシングシューズ・レーシンググローブ
を推奨します。

シューズは運動靴などペダル操作のしやすいもののみとします。

サンダルやヒールなどは禁止です。

5. 使用カート

当日使用するカートは、SODI RX-8 です。

号車は受付時に公式練習・TTのカードを、TT終了後に決勝のカードを抽選します。

マシンには個体差があります。

6. 予選TT

決勝前に予選TT（6分間）を行い、決勝レースのクラス分け及びスターティンググリッドを決定いたします。

同タイムの場合は、セカンドベストで決めます。。

使用するカートは、受付時に予選TTのカードを、予選終了後に決勝で使用するカードを抽選いたします。

予選TTの出走グループは、抽選順で出走します。

各グループ最大6台最低4台となる組み合わせとします。

7. 決勝レース

レース1のC、B、A組。レース2のC、B、A組という形で進行します。

各決勝グループ最大6台最低4台となる組み合わせとします。

スタートはスタンディングスタートになります。

スタートは信号機^①を使って行います。

レッド点灯から消灯でレーススタートです。

フィニッシュはチェッカーです。

8. フラッグについて

赤 旗：

決勝レースを中止する必要がある場合、競技長の指示のみに基づいて振動表示される。

黄 旗：

これは危険信号であり、次の2通りの意味をもってドライバーに表示される。

1本の振動：速度を落とし、追い越しをしないこと。進路変更する準備をせよ。トラックわき、あるいはトラック上の一部に危険箇所がある。

2本の振動：速度を大幅に落とし、追い越しをしないこと。進路変更する、あるいは停止する準備をせよ。トラックが全面的または部分的に塞がれているような危険箇所がある、および／あるいはマーシャルがトラック上あるいは脇で作業中である。

黄旗が表示されるのは、通常、危険箇所直前のマーシャルポストだけである。しかし、幾つかのケースにおいては、競技長は事故現場手前の複数のポストで黄旗の表示を命じることができる。

競技長あるいはレースディレクターは、2本の黄旗がプラクティス、予選あるいは決勝中に出された場合には、走路のすべて、あるいは任意の区画で速度制限を課すことができる。

緑 旗：

この旗はトラックが走行可能（クリア）であることを示し、1本あるいはそれ以上の黄旗表示が必要となった事故現場の直後のマーシャルポストで振動表示される。

競技長がその必要があると判断すれば、ウォーミングアップ走行のスタート、あるいはプラクティスセッションのスタートの信号表示として使用することができる。

9. ペナルティ

15秒加算（レース終了後の結果より加算）

- プッシング、ブロッキング
- 危険な幅寄せ
- ピットロードの徐行違反
- ショートカット
- 6コーナー・7コーナーのエスケープゾーンによけた場合にタイヤを動かした場合。
- エスケープゾーンからコースに復帰する際に他車走行を妨害した場合。
- その他上記以外違反、危険行為、マナー違反は程度により5～30秒加算とします。

10.失格について

失格は下記の反則行為に科せられます

- 主催者・オフィシャル・他のドライバーの名誉を傷つける様な言動をした場合
- オフィシャルの指示やレギュレーションに従わない場合

11.コース上のトラブルについて

- 自力でコース復帰できない場合は、スタッフ判断により復帰補助を行います。
- マシントラブル時以外はコース上でカートから降りないでください。
- マシントラブルの際は必ず頭上に手で「×」を合図してください。
- レース中にマシンがコース上で止まっている場合は全車リミッターをかけフルコースイエローとします。

12.レースの中断について

コースの破損、計測器のトラブル、多重クラッシュ、天候などの理由でレースを中断する必要があるとスタッフが判断した場合、レッドフラッグによりレースを中断します。

この場合走行中のドライバーは、公式練習・TT中はピットに、決勝中はホームストレート上に停止してください。

イベント進行上不備があると判断した場合は、その都度規則を変更する場合があります。

その他疑義事案につきましては、主催者判断といたします。

ペナルティ等の裁定に関する抗議は一切受け付けません。

13. ウエイトの搭載について

ウエイトの搭載は、装備体重を受付時に量りで搭載重量を決める。
基準は75kgとする。

イベント進行上不備があると判断した場合は、その都度規則を変更する場合があります。

その他疑義事案につきましては、主催者判断といたします。

ペナルティ等の裁定に関する抗議は一切受け付けません。